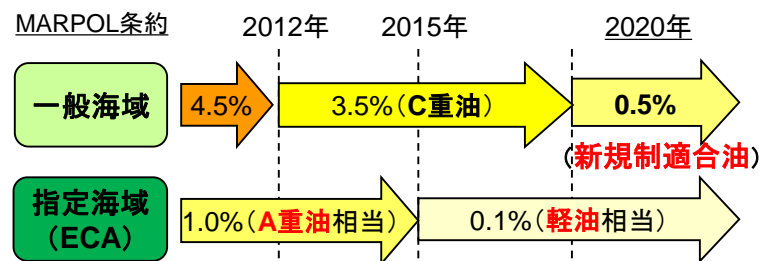


(別紙1)SOx排出の国際規制(燃料油の硫黄分濃度規制)の概要

硫黄酸化物(SO_x)の規制(海洋汚染防止条約附属書VI): 2008年採択

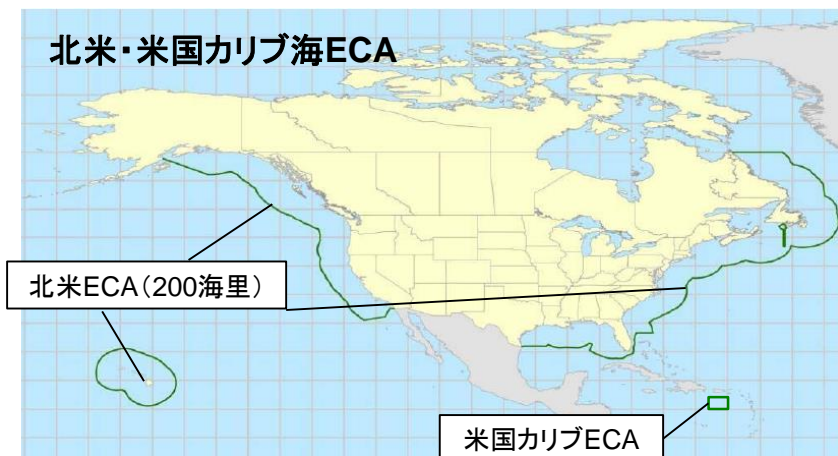
- 排ガス中のSO_xは、燃料油に含まれる硫黄分(S分)の濃度に依存するため、これを規制。
- 一般海域と指定海域(ECA: Emission Control Area)において、それぞれ段階的に規制強化。(指定海域: 北米、米国カリブ海、北海・バルト海)
- 一般海域の0.5%の**規制開始時期**は、**MEPC70(2016年10月)**で、IMOに設置された専門家部会(SC)が作成した情報(規制適合油の世界の需給予測)に基づき、**2020年1月に決定**。

段階的に硫黄分濃度規制の上限値を強化



これを受け、PPR4(2017年1月)より、船舶燃料油の硫黄分濃度規制の強化の統一的な実施に向けた検討が開始。

北米・米国カリブ海ECA



北海・バルト海ECA

